NOEVIR
GREEN FOUNDATION
ノエビアグリーン財団

2023年4月28日

「2022年度 公益財団法人ノエビアグリーン財団 助成事業」採択者発表

公益財団法人ノエビアグリーン財団は、日本を代表するジュニアスポーツ選手の育成、また、心身ともに健全な青少年の育成に寄与することを目的として、一般公募による助成活動を実施しています。今回も多数のご応募をいただきまして誠にありがとうございました。この度、厳正なる選考の結果、総応募件数491件（団体294件、個人197件）の中から、以下の93件（団体50件、個人43件）を採択させていただきました。詳しくはノエビアグリーン財団ホームページをご覧ください。
今後も、より多くの皆さまを支援できるよう事業を行ってまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

2022年度採択者一覧

《団体》50 件

NO.	団体名	事業内容
1	一般社団法人 あさ・くる （福岡県）	九州北部豪雨水害で被災した子供たちを対象に、自然体験活動「こども自然スコーレ」と子供食堂を定期的に開催。
2	認定特定非営利活動法人 あっちこっち （神奈川県）	学校に通えない難病の子供たちを対象に、芸術を通して成功 体験や「学ぶ喜び」を届ける『こどもホスピス芸術学校プロジェクト』を実施。
3	認定特定非営利活動法人 アトピッ子地球の子ネットワーク （東京都）	食物アレルギーをもつ中高生を対象に、自立に向けた問題解決能力を育むワークショップを開催。
4	特定非営利活動法人 池田市公益活動促進協議会 （大阪府）	大阪府池田市の歴史や文化、自然環境を次世代に引き継ぐため、さまざまな自然体験や里山を舞台にした伝統文化を学ぶ事業を実施。

5	笑顔つながるささやまステイ 実行委員会 （兵庫県）	被災地の子供たちを対象に、兵庫県丹波篠山市にて自然体験活動「笑顔つながるささやまステイ 2023」を実施。
6	社会福祉法人 神奈川県社会福祉事業団 児童養護施設　すまいる （神奈川県）	在園の児童を対象とした農業体験を実施。
7	特定非営利活動法人 環境とくしまネットワーク （徳島県）	徳島県と香川県の子供たちを対象に、”光・風・水・火”の自然エネルギーを活用した暮らしと”エコ・省エネ”について学ぶプログラムを実施。
8	特定非営利活動法人 キャリアコーチ （栃木県）	子供たちのコミュニケーション能力や生きる力を育むため、栃木県のキャンプ場にて宿泊型の自然体験活動を実施。
9	特定非営利活動法人 九州車いすテニス協会 （福岡県）	障がいの有無に関わらず、専門コーチによるジュニアのための車いすテニス教室や体験会を実施。
10	特定非営利活動法人 京都子どもセンター （京都府）	子供たちの主体性を育むため、小学 4 年生から中学 3 年生を対象とした「無人島一週間チャレンジキャンプ」を実施。
11	特定非営利活動法人 神戸アスリートタウンクラブ （兵庫県）	U-12、U-15、U-18 の男女のカテゴリーにて国内最大規模のフットサル大会を開催。
12	コドモチョウナイカイ事務局 （東京都）	「教育・アート・デザイン・メディア」の４つの視点から、子供たちが自分自身や他者、社会を”ケアする力”を育む新しい学びの場を提供。
13	特定非営利活動法人 子どもパートナーズ HUG っこ （福岡県）	地域の中で生きづらさを抱える子供たちを対象に、遊びを通じて社会性や生きる力を育む活動を実施。
14	一般社団法人 コンパスナビ （埼玉県）	児童養護施設を巣立つ若者たちを対象に、生活再建のサポート事業を実施。

15	地震火山地質 こどもサマースクール実行委員会 （神奈川県）	研究者との野外観察や実験を通じて、その土地の歴史や地域社会との関係について学ぶ「地震火山地質こどもサマースクール」を開催。
16	特定非営利活動法人 女子中高生理工系 キャリアパスプロジェクト （東京都）	理工系進学に興味を持つ鹿児島県の女子中高生を対象に、女性科学者との交流や専門的な科学実験を体験するワークショップを実施。
17	認定特定非営利活動法人 スローレーベル （神奈川県）	年齢や国籍、障がいの有無などを超え、「多様性と調和」をテーマとした音楽会の開催。
18	チーム「夢・希望・元気」プロジェクト （栃木県）	東日本大震災の被災地である福島県相馬市の小学生を対象とした自然体験とジュニアリーダー育成活動を実施。
19	特定非営利活動法人 地球対話ラボ （東京都）	東北の子供たちがテレビ電話を活用し、同じく被災地であるインドネシア・アチェの子供たちと国際交流を図る事業を実施。
20	認定特定非営利活動法人 時ノ寿の森クラブ （静岡県）	子供たちの主体性を育むため、森林里山の資源をいかした自然体験プログラムを実施。
21	一般社団法人 鳥取県地域教育推進局 （鳥取県）	鳥取県八頭郡八頭町にて、子供たちを対象とした里山での生き物観察会を実施。
22	一般社団法人 トナリノ （岩手県）	被災沿岸地域の子供たちを対象に、多世代交流を通してプログラミングを学び、子供たちの”可能性”と”地域への愛着”を育む活動を実施。
23	特定非営利活動法人 成田スポーツアカデミー （千葉県）	子供たちの運動習慣づくりを目的に、障がいの有無や運動能力に関わらず誰もが楽しめるスポーツ体験会を実施。
24	一般社団法人 日本ゴールボール協会 （東京都）	次世代の日本代表選手発掘と育成を目的に、中高生を対象としたゴールボール合同練習会を開催。

25	特定非営利活動法人 日本視覚障害者柔道連盟 （東京都）	全国盲学校生対象の視覚障がい者柔道大会と体験会の開催。
26	一般社団法人 日本障害者カヌー協会 （東京都）	小中学生を対象とした「ユニバーサルカヌー体験会」を実施。
27	一般社団法人 日本パラ水泳連盟 （兵庫県）	全国のジュニア選手を対象に、体幹および泳力向上のためのトレーニングキャンプを実施。
28	一般社団法人 日本ファミリーホーム協議会 （兵庫県）	ファミリーホームの子供たちと養育者を対象としたお仕事体験プログラムを実施。
29	一般社団法人 日本ボッチャ協会 （東京都）	特別支援学校の生徒を対象に、ボッチャを通じた交流と社会参加を目的とした「全国ボッチャ選抜甲子園」を開催。
30	一般社団法人 日本ろう者サッカー協会 （愛知県）	聴覚障がいを持つ子供たちや被災地の子供たちを対象にデフフットボールイベントを開催。
31	特定非営利活動法人 ノーマ Cafe （愛知県）	さまざまな自然素材を用いた秘密基地づくりを通して、自然を体感し、成長や学びを育む自然体験活動を実施。
32	認定特定非営利活動法人 ハートフル福祉募金 （宮城県）	聴覚障がいを持つ子供たちを対象に、全国で活躍するデフアスリートによるデフスポーツフェスティバルを開催。
33	一般社団法人 ハビリスジャパン （東京都）	障がいのある子供たちを対象に、自分の可能性を広げるパラスポーツ教室を実施。
34	特定非営利活動法人 パラキャン （千葉県）	パラアスリートとの交流を通して、共生社会や SDGs の基本を学び、リーダーシップを育むユニバーサルキャンプを実施。

35	特定非営利活動法人 ピープルデザイン研究所 （東京都）	障がいのある子供たちやひとり親家庭の親子を対象に、「就労体験プロジェクト」を実施。
36	一般社団法人 広島国際青少年協会 （広島県）	子供たちの主体性や社会的責任感を育むため、職業や経済体験の機会を提供するサマースクールを実施。
37	特定非営利活動法人 フジの森 （東京都）	木の収穫や植え付け、薪を使った食事づくりなどを通して、持続可能な森林活用の現場や森林の生態系について学ぶプログラムを実施。
38	一般社団法人 フリンジシアターアソシエーション （京都府）	岡山県と大阪府の小学校にて、演劇を通して環境保全について学ぶ自然体験プログラムを実施。
39	北海道文化団体協議会 （北海道）	障がいの有無に関わらず子供たちがアートを通して輝く未来を創出するため、『こどもアール・ブリュット北海道みらい作品展』を開催。
40	特定非営利活動法人 里豊夢わかさ （福井県）	里山での自然体験を通して、コミュニケーション能力を高め、生きる力を育む活動を実施。
41	一般社団法人 レベルフリー （山口県）	山口県での大規模災害の伝承や子供たちへの防災教育を目的とした「夏休み防災体験ツアー」を開催。
42	認定特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan （ビーイング アライブ ジャパン） （東京都）	長期治療を必要とする子供たちを対象に、スポーツチームやアスリートと協働し、1 泊 2 日のスポーツキャンプ事業を実施。
43	特定非営利活動法人 BEPPU PROJECT （ベップ プロジェクト） （大分県）	地域の小中学生を対象に、”想像力”や”表現力”を育むための創作体験と展示会を実施。
44	特定非営利活動法人 BLACKSOX（ブラックソックス） （神奈川県）	障がいのある子供たちの達成感や自己肯定感を育むため、スポーツ体験教室を実施。

45	一般社団法人 Burano（ブラーノ） （茨城県）	医療的ケア児を対象とした自然とふれあうインクルーシブキャンプを実施。
46	一般社団法人 HLAB （東京都）	将来の日本や地域の若者リーダーの育成を目的に、宮城県女川町にて全国から集まる高校生を対象とした国際交流プログラムを実施。
47	特定非営利活動法人 OluOlu（オルオル） （東京都）	障がいのある子供たちを対象としたサッカー等のスポーツ体験教室を開催。
48	一般社団法人 Owen（オーウェン） （群馬県）	３人制バスケットボールの大会とプロ選手によるスキルアップクリニックを実施。
49	QOL を考える会 （福岡県）	経済的・文化的困窮世帯の子供たちの居場所づくりとして、子供食堂やさまざまなイベントを定期的に開催。
50	特定非営利活動法人 Silent Voice （サイレント ボイス） （大阪府）	全国のろう児・難聴の子供たちを対象に、手話表現を加えた“視覚的”に学べる動画教材の制作とモノづくり体験等のイベント開催。

《個人》 43 件

※公募開始時点の年齢

NO.	氏名	年齢※	競技種目
1	イイムラ カズキ 飯村 一輝 （京都府）	18 歳	フェンシング フルーレ
2	イケダ ハヅキ 池田 葉月 （北海道）	17 歳	スキー ノルディック複合
3	ウチヤマ リオン 内山 怜音 （群馬県）	18 歳	ブレイキン
4	オオシマ タクト 大島 拓人 （埼玉県）	17 歳	トライアスロン
5	―――	―――	ゴルフ
6	オカザキ ナナセ 岡﨑 七星 （広島県）	18 歳	カヌー フリースタイル
7	オカノ リオ 岡野 莉央 （愛知県）	16 歳	車いすテニス （パラスポーツ）
8	オカモト カイ 岡本 佳依 （佐賀県）	14 歳	テコンドー キョルギ（組手）
9	オカモト ルカ 岡本 留佳 （佐賀県）	16 歳	テコンドー キョルギ（組手）
10	オバタ リコ 小幡 莉子 （新潟県）	15 歳	スカイランニング

11	カワカミ フミカ 河上 史佳 （鳥取県）	16 歳	スポーツクライミング
12	カワブチ タイヨウ 川渕 大耀 （神奈川県）	14 歳	競泳 （パラスポーツ）
13	カンダ ニコ 神田 仁湖 （滋賀県）	15 歳	カヌー スプリント
14	キウチ ヒョウガ 木内 彪凱 （静岡県）	17 歳	自転車 BMX レーシング
15	キシモト レイナ 岸本 レイナ （埼玉県）	15 歳	馬術 馬場馬術
16	キノシタ ハユ 木下 晴結 （大阪府）	16 歳	硬式テニス
17	クサカ タイゾウ 日下 泰造 （群馬県）	16 歳	スカイランニング
18	クロスリー マユ クロスリー 真優 （東京都）	16 歳	硬式テニス
19	コジマ ルリ 小島 瑠莉 （大阪府）	14 歳	車いすバスケットボール （パラスポーツ）
20	コバヤシ ハルナ 小林 陽菜 （滋賀県）	17 歳	カヌー スプリント
21	サイトウ サラ 齋藤 咲良 （群馬県）	16 歳	硬式テニス

22	サイトウ テッペイ 斎藤 徹平 （神奈川県）	15 歳	カヌー スラローム
23	サトウ ヒナコ 佐藤 妃那子 （神奈川県）	13 歳	テコンドー プムセ（型）
24	シナノ アカリ 信濃 明梨 （大阪府）	16 歳	テコンドー プムセ（型）
25	スダ マイ 須田 真衣 （宮城県）	18 歳	フェンシング エペ
26	タカハシ リョウケイ 高橋 諒圭 （愛知県）	15 歳	体操 体操競技
27	タカマル リク 髙丸 稟叶 （大分県）	16 歳	テコンドー キョルギ（組手）
28	タケヤマ ユズハ 竹山 柚葉 （京都府）	18 歳	フェンシング フルーレ
29	トヨズミ ナリミツ 豊澄 成光 （広島県）	15 歳	セーリング レーザーラジアル級
30	ナカオカ セイル 中岡 誠琉 （滋賀県）	15 歳	カヌー スプリント
31	ニシナ ユウカ 仁科 優花 （千葉県）	12 歳	ゴルフ
32	ハラ ツバサ 原 つばさ （長野県）	15 歳	自転車 マウンテンバイク

33	フクダ カノン 福田 果音 （福岡県）	16 歳	競泳 （パラスポーツ）
34	ミズタニ アヤナ 水谷 彩奈 （新潟県）	17 歳	自転車 トラック
35	ミヤガワ ミヨリ 宮川 珠和 （大阪府）	14 歳	競泳 （パラスポーツ）
36	ミヤシタ タマキ 宮下 環 （山梨県）	18 歳	山岳スキー
37	モウリ サエ 毛利 咲絵 （福岡県）	18 歳	セーリング 470 級
38	モチヅキ レン 望月 蓮 （山梨県）	16 歳	自転車 ロード
39	ヤマグチ トキヤ 山口 翔輝夜 （兵庫県）	18 歳	陸上 フィールド 円盤投
40	ヤマダ リュウセイ 山田 琉聖 （北海道）	16 歳	スノーボード ハーフパイプ
41	ヤマモト ナツキ 山本 夏生 （兵庫県）	17 歳	硬式テニス
42	ヤマモト ヒカリ 山本 晄 （群馬県）	13 歳	硬式テニス
43	ライナス カイナ ライナス 海波 （神奈川県）	15 歳	セーリング 29er／420 級

※五十音順

2024年5月15日更新

【公益財団法人ノエビアグリーン財団概要】

設　立　日	2013 年 3 月 21 日（公益財団法人移行日：2013 年 12 月 3 日）
所　在　地	東京都中央区銀座 7-6-15
事業目的	環境及びスポーツ並びに児童・青少年の健全な育成に関する事業を行い、地球環境の保全及びスポーツの普及と発展並びに未来を担う児童・青少年の育成を通じ、豊かな社会の形成に寄与すること。
事業内容	(1)　環境活動の普及と啓蒙 (2)　環境活動団体及びスポーツ団体等への助成 (3)　各種スポーツの普及と選手育成の支援 (4)　児童・青少年の健全育成支援 (5)　その他この法人の目的を達成するために必要な事業
紹介 VTR	ノエビアグリーン財団紹介 VTR（約 9 分間） https://www.youtube.com/watch?v=rLK0xVr1JFo

＜お問い合わせ＞

公益財団法人ノエビアグリーン財団　事務局　〒104-8208　東京都中央区銀座　7-6-15

TEL 03-5568-0305 9:00～17:30(土日祝日・年末年始除く) FAX 03-5568-0441

E-mail info@noevirgreen.or.jp　ホームページ https://www.noevirgreen.or.jp

Facebook https://www.facebook.com/noevirgreenfoundation

Instagram https://www.instagram.com/noevirgreenfoundation

YouTube https://www.youtube.com/c/noevirgreenfoundation